

港湾局「休日確保評価型試行工事」実施要領

1 実施方針

- ・「働き方改革実行計画」(平成29年3月28日働き方改革実現会議決定)の趣旨を踏まえ、建設現場における休日確保の取り組みを推進する。
- ・休日を確保した休日確保評価型試行工事を試行する。

2 試行対象外工事

- ・以下いずれかに該当する工事は対象外とできる。
 - (1)対象期間(工事着手日から工事完了日まで)が1か月(約30日)未満の工事
 - (2)単価契約工事や緊急対応工事等の工期があらかじめ決められている工事
 - (3)社会的要請等により早期の工事完成が望まれる工事
 - 例① 災害復旧工事、② 供用時期が公表されている工事
 - (4)施工時間や施工方法の制約が予想される工事
 - 例① 通学時間帯の中断等、地域社会からの要望が予想される工事
 - 例② 希少動植物の繁殖の確認によって対策が予想される工事
- (5)受注者が試行工事を希望しない工事

3 休日確保評価型試行工事における休日の評価

- ・「休日」は、「土曜日」「日曜日」「祝日」「夏季休暇(土曜日、日曜日、祝日以外の8月の5日間)」「年末年始休暇(12月29日から1月3日までの6日間)」とする。
- ・工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者が対象外と認める期間(受注者の責によらず現場作業を余儀なくされている期間等)は含まない。
- ・休日確保評価型試行工事における「休日」の評価は、建設現場の「閉所」を確認することにより行う。
- ・現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場所を除き、現場事業所での事務作業を含めて1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。
- ・降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。
- ・休日確保評価型試行工事においては、「休日の閉所を基本としつつ、やむを得ず休日に工事をした場合でも、適切な代休日を設定し閉所した工事」として、「週休2日」及び「4週8休」について、成績評定で評価する。
- ・成績評定加点は、4週8休は1点、週休2日は2点とする。成績評定の「創意工夫と熱意」その他(「4週8休又は週休2日を確保した」)で評価する。
- ・また、閉所日において、技術者や作業員(建設業法上の下請負契約に該当しない者は除く)が、品質確保や安全確保に係る軽微な作業、地域行事、現場見学会等の開催により、やむを得ず少数の出勤者が生じた場合でも、当該出勤者の出勤日について、「週休2日」(工事が「4週8休」の場合は当該出勤者の出勤日も「4週8

休)」が確保されていれば、閉所(休日確保)したもののみならず。

①週休2日

- ・「週休2日」とは、土曜日から金曜日までを1週間とし、それぞれの週について、その週に含まれる休日の日数分の閉所日があることをいう。
- ・工事着手日以降最初の土曜日から、工事完了日直前の金曜日までを評価対象とする(別紙1)。

②4週8休

- ・「4週8休」とは、起算する土曜日から始まり4週目の金曜日までで終わる4週間を1期間目とし、5週目の土曜日から8週目の金曜日までで終わる4週間を2期間目とし、以降同様の考え方の期間を工事完了日まで設けたとき、それぞれの期間について、その期間に含まれる休日の日数分の閉所日があることをいう。
- ・工事着手日以降最初の土曜日から1期間目を起算することとし、工事完了日直前の1期間の末日となる金曜日までを評価対象とする(別紙2)。

4 工期の変更

- ・工期の変更理由が以下の①～③に示すような受注者の責によらない場合は、適切に工期の変更を行う。
- ① 契約内容と異なる事項等が発生し、工事工程の条件に変更が生じた場合
- ② 工事中止や工事一部中止により全体工程に影響が生じた場合
- ③ その他特別な事情により全体工程に影響が生じた場合

5 積算方法

(1) 港湾工事の場合

- ・港湾工事積算基準を用いて積算した工事を対象とする。
- ・対象工事について、4週8休以上が確保出来た場合は、労務単価(港湾5職種除く)に補正係数(1.05)を乗じて、設計変更を行う。
港湾5職種とは高級船員、普通船員、潜水土、潜水送気員、潜水連絡員をいう。
- ・休日確保評価型試行工事に伴う書類の作成費用は、別途計上は行わない。

(2) 土木工事の場合

- ・積算基準(建設局)を用いて積算した工事を対象とする。
- ・現場閉所状況が4週8休以上の場合は、現場閉所率に応じて、間接工事費(共通仮設費率及び現場管理費率)を補正し、直接工事費及び共通仮設費(積上分)に計上される単価のうち労務費、機械賃料、土木工事標準単価に対して週休2日の補正を適用した単価を計上する。
- ・なお、「土木工事標準単価」については、「建設物価(土木コスト情報)」及び「積算資料(土木施工単価)」に掲載の単価を使用しており、補正済み単価(同工種)が物価資料(「建設物価(土木コスト情報)」)、「積算資料(土木施工単価)」の両方に掲載されている場合は、その平均価格(有効数字3桁とし、4桁以下は切り捨て)とし、片方の資料のみに掲載されている単価は、当該単価(有効数字3桁とし、4桁以下は切り捨て)とする。

- ・休日確保評価型試行工事に伴う書類の作成費用は、別途計上は行わない。
- ・対象工事について、4週8休以上が確保出来た場合は、共通仮設費率 1.04、現場管理費率 1.05、労務費 1.05、機械賃 1.04を乗じて、設計変更を行う。

6 業務の流れ

(1) 試行工事発注時

- ・発注者は、本要領2 により試行工事を選定した上で、当初設計時には経費補正は行わず、起工書、案件公表時の記載及び特記仕様書に当該工事が試行工事である旨を記載する(別紙3)。契約変更時に現場閉所の実施結果に応じ、経費の補正を行う。

(2) 試行工事契約時

- ・発注者は、試行工事の実施について、受注者の意向を確認する。
- ・受注者は、現場施工に着手する(現場事務所の設置、資機材の搬入または仮設工事等が開始される)日(以下「工事着手日」という。)までに、試行工事を実施する/しないの報告(別紙4)を発注者に報告する。
- ・なお、実施しない工事については、受注者は以降の「6 業務の流れ」に記載の義務を負わない。

(3) 試行工事施工時

①受注者は、別紙5を参考とし、広報板に「休日確保評価型試行工事」である旨を記載する。

②受注者は、工事着手後、別紙6を参考とし、現場閉所の計画が確認できる「現場閉所計画書」(以下「計画書」という。)を発注者へ報告する。(報告様式は受注者等提出書類処理基準・同実施細目(東京都港湾局)統一26 様式(以下「統一26 様式」という。)による。)

この計画書の提出は、月単位を原則とし、提出期限は、当初月は工事着手日以降最初の週までに、それ以降は翌月の作業開始前までとする。

また、当初月には、工事着手日を明示する。

③発注者は、計画書の報告を受け、現場閉所の計画を確認する。

④受注者は、現場閉所を行うにあたっては、別紙7を参考とし、「現場閉所届(休工届)」を発注者へ提出する。発注者は、「計画書」をもとに、計画的に現場閉所されているかを確認する。ただし、休日及び夏季休暇期間の場合は「休日等の工事施工届」が提出されていなければ、現場閉所と判断する。

(参考)提出書類と現場閉所日・作業日区分

| | 平日 | 休日及び夏季休暇期間 |
|-------|----------|------------|
| 現場閉所日 | 現場閉所届を提出 | 提出書類なし |
| 作業日 | 提出書類なし | 休日等の工事施工届 |

なお、現場閉所届は、事前提出を原則とするが、予定外の現場閉所日についてはこの限りではない。

(4) 試行工事完了後

- ・受注者は、工事完了日確定後速やかに、別紙8を参考とし、現場閉所の結果

が確認できる「現場閉所報告書」を作成し、発注者へ報告する(報告様式は「統一26 様式」)。

(5) 設計変更

- ・発注者は、現場閉所の実施結果に応じ、「5 積算方法」のとおり、変更契約時に設計変更を行う。

7 留意事項

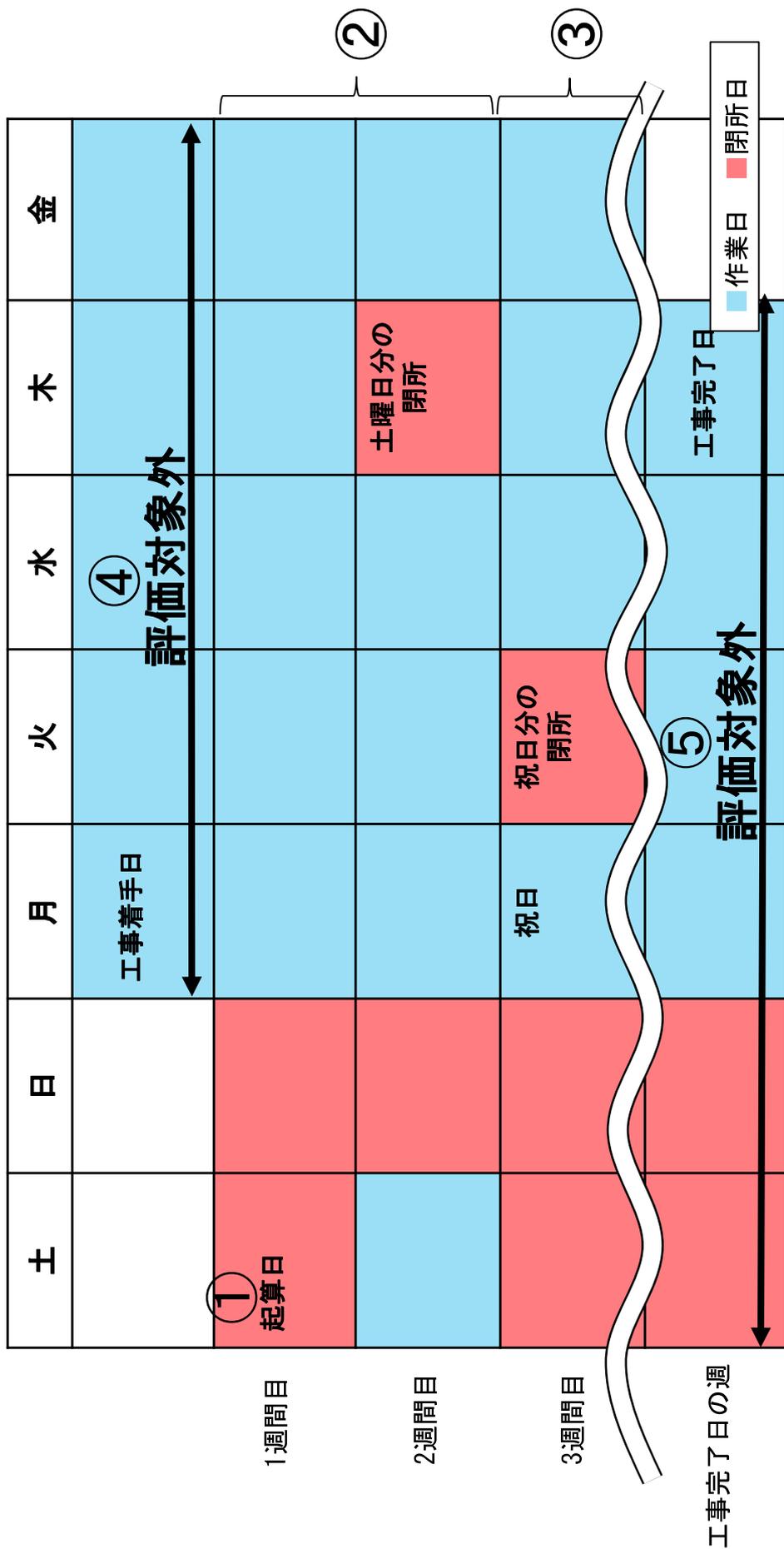
- (1) 発注者は、受注者より提出された「計画書」及び「現場閉所届(休工届)」をもとに、取組みを確認する。
- (2) 発注者は、緊急時等やむを得ない場合を除き、現場閉所日の前日等、現場閉所中の作業が発生するような指示等を行わない。
- (3) 発注者における現場閉所状況の確認については、各試行工事単位で行うものとする。
- (4) 工事着手日以降最初の土曜日を起算日としている。一週間を土曜日から金曜日としている。

8 適用

- ・この要領は、令和元年7 月22 日以後に起工し、公告等を行う案件に適用する。

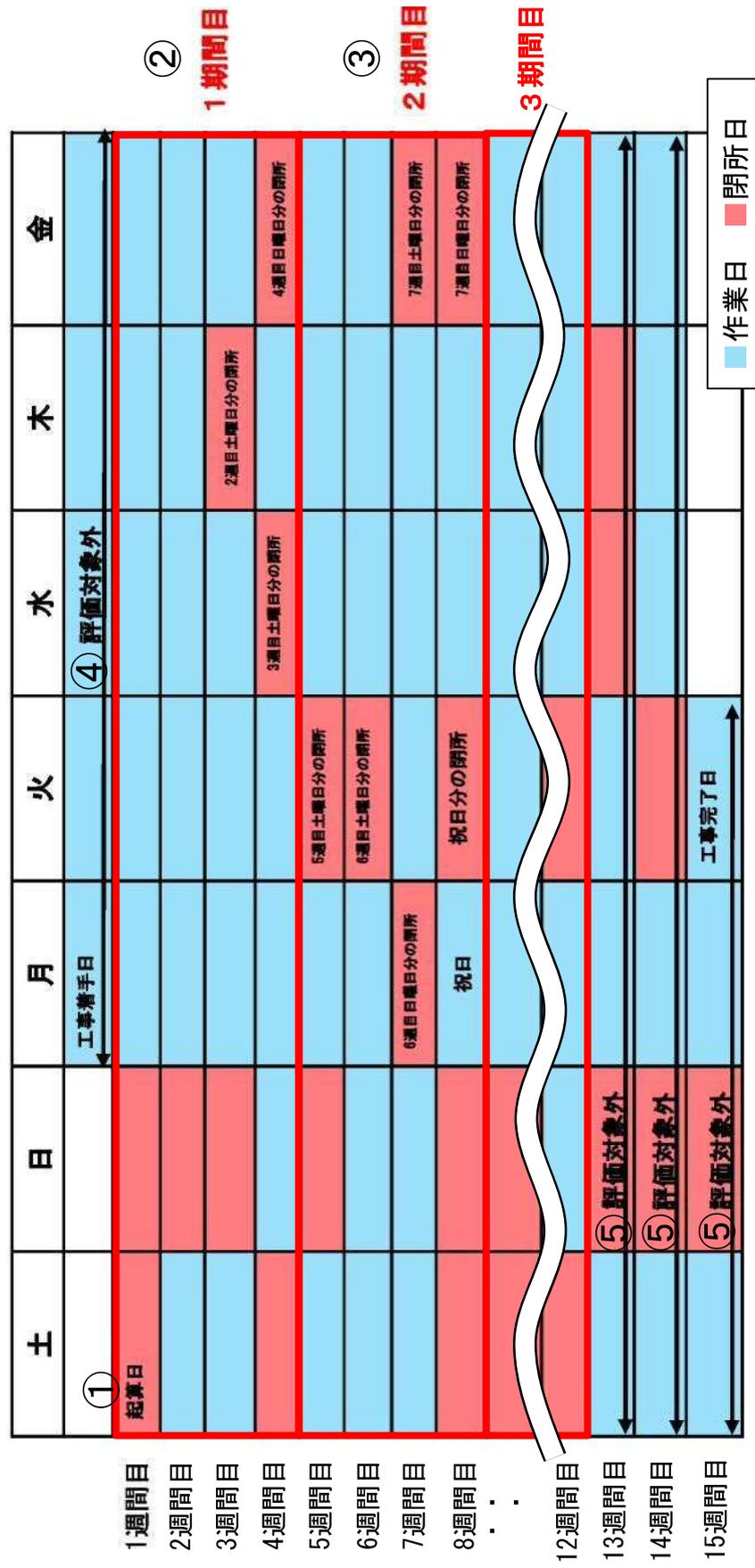
週休2日の確認方法 (工事成績評定)

- ① 起算日は、工事着手日以降の最初の土曜日からとする。
- ② 土曜日、日曜日以外の休日がない週（月曜日から金曜日）では、その週に2日間の閉所日があることを確認する。
- ③ 祝日が1日ある週は、その週に3日間の閉所日があることを確認する（祝日も対象）。
- ④ 工事着手日が月曜日から金曜日なら金曜日のいずれかの曜日となる場合は、工事着手日の週は対象としない（例えば、月曜日が工事着手日の場合では、その週の月曜日から金曜日までの5日間は対象としない）。
- ⑤ 工事完了日が木曜日以前となる週は、対象としない（例えば、木曜日が工事完了日の場合は、その週の土曜日から木曜日までの6日間は対象としない）。



4週8休の確認方法(工事成績評定・労務費補正)

- ① 起算日は、工事着手日以降の最初の土曜日からとする。
- ② 4週間を1期間とする(4週間単位で確認)。
- ③ 1期間(4週間)内に土曜日、日曜日以外の休日がない場合は、その期間に8日間の閉所日があることを確認する。
- ④ 1期間(4週間)内に祝日が1日ある場合は、その期間に9日間の閉所日があることを確認する(祝日も対象)。
- ⑤ 工事着手日が月曜日から金曜日のいずれかの曜日となる場合は、工事着手日の週は対象としない(例えば、月曜日が工事着手日の場合は、その週の月曜日から金曜日までの5日間は対象としない)。
- ⑥ 工事完了日直前の1期間の末日となる金曜日までを対象とし、それ以降の期間は対象としない(例えば、15週目の火曜日が工事完了日の場合は、12週目の金曜日までを対象とし、13週目の土曜日から15週目の火曜日までの18日間は対象としない)。



記載例

1 起工書への記載

起工書の「その他」に「休日確保評価型試行工事」であることを記載する。

2 案件公表時の記載

発注予定表において、「発注予定備考」欄等に以下のように記載する。

本工事は、「休日確保評価型試行工事」である。

3 特記仕様書記載例

(1) 本工事は、「休日確保評価型試行工事」の対象案件である。

(2) 試行にあたっては、『港湾局「休日確保評価型試行工事」実施要領』（以下「要領」という。）に基づき行う。要領は、東京都港湾局ホームページから入手できる。

(https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/kyuujitsukakuho_jisshiyouryou.pdf)

(3) 下記どちらかを記載する。

(港湾工事の場合)

休日確保に掛かる費用については、現場閉所の達成状況を確認後、4週8休以上が確保出来た場合は、労務単価(港湾5職種除く)の補正を行う。

(土木工事の場合)

休日確保に掛かる費用については、現場閉所の達成状況を確認後、4週8休以上が確保出来た場合は、共通仮設費率、現場管理費率、労務費、機械賃料、土木工事標準単価の補正を行う。

休日確保評価型試行工事（希望・辞退）報告作成例

統一26

文書番号
(工事番号)

協議
報告書

令和 年 月 日

(発注者宛) 殿

住所
受注者
氏名 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)

現場代理人氏名 印

下記の工事について 仕様書 に基づき 協議報告 します。

文書番号
(契約番号)

工事件名

工事場所

協議報告 内容

本工事について、「休日確保試行工事」を実施（する。／しない。）
(港湾局 「休日確保評価型試行工事」実施要領6(2)に基づく)

監理業務受託者 事務所名 担当者名 印

広報板記載例

| | |
|---|---|
| ○○○○ 工事のお知らせ 休日確保評価型試行工事 ^{※1} | |
| この工事は、○○○工事で、平成○○年○月頃下図のよう に完成する予定です。 | |
| 皆様には、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたし ます。 | |
| 絵・図 | 工事件名 令和○年度○○護岸補修工事 工事区間 ○○区○○町一丁目から ○○区○○町二丁目まで 工事概要 延長 ○○m 計画高 A. P. +3.00m |
| | お気づきの点は、下記へご連絡ください。 |
| | 東京都○○事務所 ○○課 電話 03(0000)0000 ○○建設株式会社 電話 03(0000)0000 <small>(二次元コード)</small> |
| 事業PR記載 | |
| 東京都港湾局 | |
| 本工事は、建設現場の「週休2日制」確保に向けて試行する 「休日確保評価型試行工事」です。 ^{※2} | |

(注)

- ・ ※ 1は、すべての広報板に記載。
- ・ ※ 2は、広報板A型、B型に記載。(B´型、C型でも可能な場合は記載。)
- ・ フォント、文字の大きさ等は変更してよい。

例)【現場閉所計画書】 令和〇〇年度 〇〇工事 (工期 令和〇〇年〇月〇日 ~ 令和〇〇年〇月〇日)

| 令和〇年〇月 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|-------------|---------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 日付 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 |
| 期間種別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 作業・閉所種別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種別 | | 場所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 準備工 | | 事務所設置 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 床掘工 | バックホウ 浚渫 | 護岸前面 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 被覆工 | Pca/パネル、鉄 筋工、Co工 | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上部工 | 型枠工 Co工 | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付属工 | 係船柱 防舷材 | " | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 交通規制 | | 場内出入口 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | | <p>工事着手日</p> <p>※注 当初月は工事着手日を明記する。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実施要領 3 における | | <p>対象期間日数 25 日</p> <p>現場閉所日数 9 日</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | | <p>【凡例：期間種別】 工：評価対象期間 一：一部一時中止 中：全部中止期間 製：工場製作期間 年：年末年始休業期間 夏：夏季休暇期間 他：その他対象外期間</p> <p>【凡例：作業・閉所種別】 作：作業日 休：現場閉所日(休日) 天：天候等による予定外休日</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | |
|--|----------|------|---|
| 文書番号 (工事番号) | | | |
| <h2>現場閉所届（休工届）</h2> <p>令和 年 月 日</p> <p>(発注者あて) 殿</p> <p>住所 受注者 氏名</p> <p>現場代理人氏名 ○○ ○○ 印</p> <p>下記のとおり港湾局「休日確保試行工事」実施要領6（3）により届け出ます。</p> | | | |
| 文書番号 (契約番号) | | | |
| 工事件名 | | | |
| 工事場所 | | | |
| 現場閉所 (休工) 年月日 | 平成 年 月 日 | | |
| 監理業務受託者 | | 担当者名 | 印 |

例)【現場閉所報告書】 令和〇〇年度 〇〇工事 (工期 令和〇〇年〇月〇日 ~ 令和〇〇年〇月〇日)

- ① 対象期間内日数 294 日
- ② 4週8休以上 84 日

- ③ 現場閉所日数 88 日
- ②a ≤ ③ ∴ 4週8休相当以上

※評価対象期間に留意する(別紙1、別紙2)

※必ず検算すること。

※入力月が12か月を超える場合は、行追加やシート追加等を適切に行い、本工事全体での①から③の合計日数を報告すること。

種別凡例は別添4参照

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|---------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 平成31年4月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 実施要領3における 評価対象期間 25 現場閉所日数 11 | |
| | 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | | |
| | 期間種別 | | | | | | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | | |
| | 作業・閉所種別 | | | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 天 | 天 | 作 | 作 | 休 | 休 | 休 | 休 | | |
| 令和元年5月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 実施要領3における 評価対象期間 31 現場閉所日数 10 |
| | 曜日 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| | 期間種別 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | |
| | 作業・閉所種別 | 休 | 休 | 休 | 休 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 天 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | |
| 令和元年6月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 実施要領3における 評価対象期間 30 現場閉所日数 11 | |
| | 曜日 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | | |
| | 期間種別 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | | |
| | 作業・閉所種別 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 天 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 天 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 天 | 天 | 休 | 休 | | |
| 令和元年7月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 実施要領3における 評価対象期間 16 現場閉所日数 3 |
| | 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | |
| | 期間種別 | 工 | 工 | 工 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 製 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | |
| | 作業・閉所種別 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | |
| 令和元年8月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 実施要領3における 評価対象期間 26 現場閉所日数 8 |
| | 曜日 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| | 期間種別 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 夏 | 工 | 工 | 工 | 夏 | 夏 | 夏 | 夏 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | |
| | 作業・閉所種別 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 休 | 休 | 休 | 休 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | |
| 令和元年9月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 実施要領3における 評価対象期間 14 現場閉所日数 5 | |
| | 曜日 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | | |
| | 期間種別 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 中 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | | |
| | 作業・閉所種別 | 休 | 作 | 作 | 作 | 天 | 天 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | | 作 |
| 令和元年10月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 実施要領3における 評価対象期間 31 現場閉所日数 6 |
| | 曜日 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | |
| | 期間種別 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | |
| | 作業・閉所種別 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | |
| 令和元年11月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 実施要領3における 評価対象期間 30 現場閉所日数 8 | |
| | 曜日 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | | |
| | 期間種別 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | | 工 |
| | 作業・閉所種別 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 天 | 天 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | | 作 |
| 令和元年12月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 実施要領3における 評価対象期間 28 現場閉所日数 8 |
| | 曜日 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | |
| | 期間種別 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | |
| | 作業・閉所種別 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 休 | |
| 令和2年1月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 実施要領3における 評価対象期間 28 現場閉所日数 6 |
| | 曜日 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| | 期間種別 | 年 | 年 | 年 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | |
| | 作業・閉所種別 | 休 | 休 | 休 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | |
| 令和2年2月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 実施要領3における 評価対象期間 29 現場閉所日数 11 | | |
| | 曜日 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | | | |
| | 期間種別 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | | 工 | |
| | 作業・閉所種別 | 休 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 作 | 休 | 作 | 天 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 休 | 休 | 作 | 天 | 作 | 作 | 作 | | 作 | |
| 令和2年3月 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 実施要領3における 評価対象期間 6 現場閉所日数 1 |
| | 曜日 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | |
| | 期間種別 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | 工 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 作業・閉所種別 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 作 | 休 | 作 | 作 | 作 | 作 | | | | | | |